

## 平成 26 年度予定事業の概要について

## 1. 旅客サービス、安全性の向上

区分	事業名	内容
より利用しやすいダイヤ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・軽井沢～小諸間の増便</li> <li>・軽井沢－長野間の直通運転化の推進</li> <li>・最終新幹線との接続</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・上り・下り各 7 本 計 14 本増便・実証運行継続</li> <li>・軽井沢駅での新幹線、小諸駅での小海線等、他路線との接続改善</li> </ul>
駅舎等の整備・改良	・ホーム扛上	・軽井沢駅
	・エレベーター設置概略設計	・屋代駅
企画列車の運行等	・観光列車の運行	・「ろくもん」の運行
	・ラッピング列車の運行	・小諸青年会議所事業との連携
	・首都圏に向けた PR の実施	・北陸新幹線の延伸開業に伴う広域観光キャンペーンへの参加
パーク&レールライド	<ul style="list-style-type: none"> <li>・軽井沢交通快適化対策</li> <li>・駅周辺駐車場情報の発信</li> <li>・駅への貸自転車配置</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ゴールデンウィークやお盆等における渋滞緩和等</li> <li>・既存駐車場マップの活用等</li> <li>・上田市、坂城町、田中駅、屋代駅</li> </ul>
情報提供の高度化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・首都圏での来訪者向け情報発信</li> <li>・バスとの総合時刻表の作成</li> <li>・しなの鉄道ホームページの充実、スマートフォンへの対応</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・長野県東京観光情報センター、首都圏郵便局での情報発信</li> <li>・沿線自治体毎に作成</li> <li>・沿線情報の掲出、スマートフォンを活用した AR 事業</li> </ul>
降車駅からの移動手段	貸自転車の配置（再掲）	

## 2. 駅周辺の活性化

事業名	内容
バザーの開催	・イベント、企画列車運行等の機会に実施
駅コンサート、作品展示	・沿線の住民、学校等の表現の場としての駅活用
駅を中心とした町づくりのための取組	・情報発信拠点のための整備（公衆無線 LAN (wi-fi) の拡充、駅のレイアウト見直し等）

### 3. 地域との連携

区分	事業名	内容
沿線イベント情報の発信	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各市町等の広報紙への掲載</li> <li>・しなの鉄道列車内の中吊り広告の活用</li> <li>・隠れた新たな観光スポット・イベント資源の発掘</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・掲載依頼</li> <li>・掲出希望により実施</li> <li>・情報の収集→HP 等で紹介、FB等の活用</li> </ul>
地域イベントとの連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ウォーキング大会等での利用促進</li> <li>・イベント来場時の公共交通機関利用 PR の実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・駅周辺駐車場マップ、ウォーキング&amp;サイクリングマップ、公共交通マップ等の配布を含む</li> <li>・しなの鉄道のイベント、沿線イベント開催時の PR</li> </ul>
集客施設との連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>・集客施設向けの商品開発</li> <li>・イベントと連携した商品開発</li> <li>・温泉施設向けの商品開発</li> <li>・商店街や個別商業施設と連携した商品開発</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・<u>町中回遊施策としてのミステリーウォークの実施</u></li> </ul>
地域と連携した利用促進	マイレール（貸切団体列車）	・観光列車の活用等
	社会見学時の列車利用を促進（コース開発）	・沿線小学校へのプラン提示
環境整備	ボランティアによる駅舎の清掃 駅の花木の植栽	・協力団体と連携して実施

※ しなの鉄道が計画事業として実施する内容を含みます。

### 1. 一般社団法人 小諸青年会議所との連携事業

小諸青年会議所が活動 50 周年を迎えるにあたり企画した事業と連携し、小諸駅を中心とした市街地の元気を生み出す地域づくりに寄与する。	
事業名	「小諸発！ドリーム列車“絆”」
主な内容	ア. 小諸青年会議所が収集する、地域の「宝」として収集する豊かな自然、原風景、街並み、郷土を愛する人々の営みを撮影した写真・地域の子も達や住む人の手形絵等を用い、しなの鉄道車両へのラッピングや小諸駅への展示を行う。 イ. ラッピング車両の出発式、中心市街地施設や買い物割引の機能を付与した記念入場券の発行などに協力をする。

### 2. スマートフォンを活用した事業

近年普及が進み、旅行者にとって重要な情報閲覧手段となっているスマートフォンに観光や駅周辺の情報を提供することによって、観光振興や駅周辺の活性化を促進する。	
事業名	AR 情報サービスの導入
主な内容	ア. 切符に印字された着駅名をスマートフォンでかざすことによって、事前取材・編集によって準備しておいた当該着駅周辺の観光ガイドや隠れスポットなどの画像（動画も可）情報をスマートフォンユーザーが受け取ることができる仕組みを、AR を活用して導入する。 イ. 情報を受け取った旅行者が駅周辺や二次交通を利用して目的地に移動することで回遊を生み出す。
注) ARとは	Augmented Reality（拡張現実の略）。人が知覚する現実環境をデジタル合成などによって拡張する技術を指す。 最近ではスマートフォンなどの携帯デバイスに、この技術を応用する試みが始まっている。

### 3. 町中回遊施策の実施

地域の魅力を掘り起し、少ないコストで最大に伝える取組として実施されているミステリーウォークを開催し、しなの鉄道線の利用促進並びに駅を起点とした町中の回遊促進を目指す。	
事業名	ミステリーウォークの開催
主な内容	ア. 参加者は実際の街中に配置するヒントポイントの位置を示す地図と、「謎解きストーリー」（ジャンルはパズル）の冊子を受け取り、街中を回遊しながら謎を解いていく。 イ. ヒントは実際の「人、自然、文化」であり、舞台は街全体やしなの鉄道の列車、駅。 ウ. 地域のブランドを売り込む機会を創出する。
開催例 <small>（日本能率協会総合研究所関連）</small>	「大井川鉄道 SL ミステリーツアー」、「西小山ミステリーツアー」、「美ヶ原温泉なぞとき湯の街めぐり」、「浅間温泉ミステリーウォーク」他多数